

ニチバン株式会社

2026年3月期 第2四半期 決算説明会

証券コード： **4 2 1 8**

2025年11月19日
代表取締役社長
高津 敏明

■ 売上構成比の変化により増収減益

■ 売上高：ヘルスケアフィールド微減、ECフィールド、グローバルフィールド拡大

■ 営業利益：原材料価格高騰

成長分野(ヘルスケアフィールド)の広告宣伝費増加、人的資本・イノベーションへの投資増加

2026年3月期 2Q累計		実績	前年同期 実績	対前年同期 増減率	計画値	対計画値 増減率
売上高	百万円	24,150	23,759	+1.6%	25,400	△4.9%
売上総利益	百万円	7,214	7,243	△0.4%	—	—
販管費	百万円	6,188	6,069	+2.0%	—	—
営業利益	百万円	1,025	1,174	△12.6%	1,300	△21.2%
売上高営業利益率	%	4.2	4.9	△0.7pt	—	—
経常利益	百万円	1,051	1,227	△14.3%	1,400	△24.9%
当期純利益	百万円	656	809	△19.0%	900	△27.1%

連結業績の概況（四半期別）

- 売上高：酷暑による販売動向の変化
- 販管費：第2四半期の広告宣伝費・研究開発費・本社移転に伴う賃借料増加
- 営業利益：販管費増加と売上構成比の変化に伴う利益率低下

2026年3月期 四半期別		1Q		2Q		3Q		4Q	
		実績	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減率
売上高	百万円	11,923	+3.5%	12,226	△0.1%	—	—	—	—
売上総利益	百万円	3,651	+4.3%	3,562	△4.8%	—	—	—	—
販管費	百万円	2,999	+0.4%	3,188	+3.4%	—	—	—	—
営業利益	百万円	651	+26.8%	374	△43.3%	—	—	—	—
売上高営業利益率	%	5.5	+1.0pt	3.1	△2.3pt	—	—	—	—
経常利益	百万円	676	+15.2%	375	△41.3%	—	—	—	—
当期純利益	百万円	393	+17.8%	263	△44.7%	—	—	—	—

連結業績の概況（セグメント別）

- 両事業セグメントの利益減少
- メディカル事業：グローバルフィールドが売上を牽引するも、ヘルスケアフィールドの売上高減少
- テープ事業：工業品フィールド/ECフィールドが売上を牽引するも、採算性が低い製品の販売数量が増加

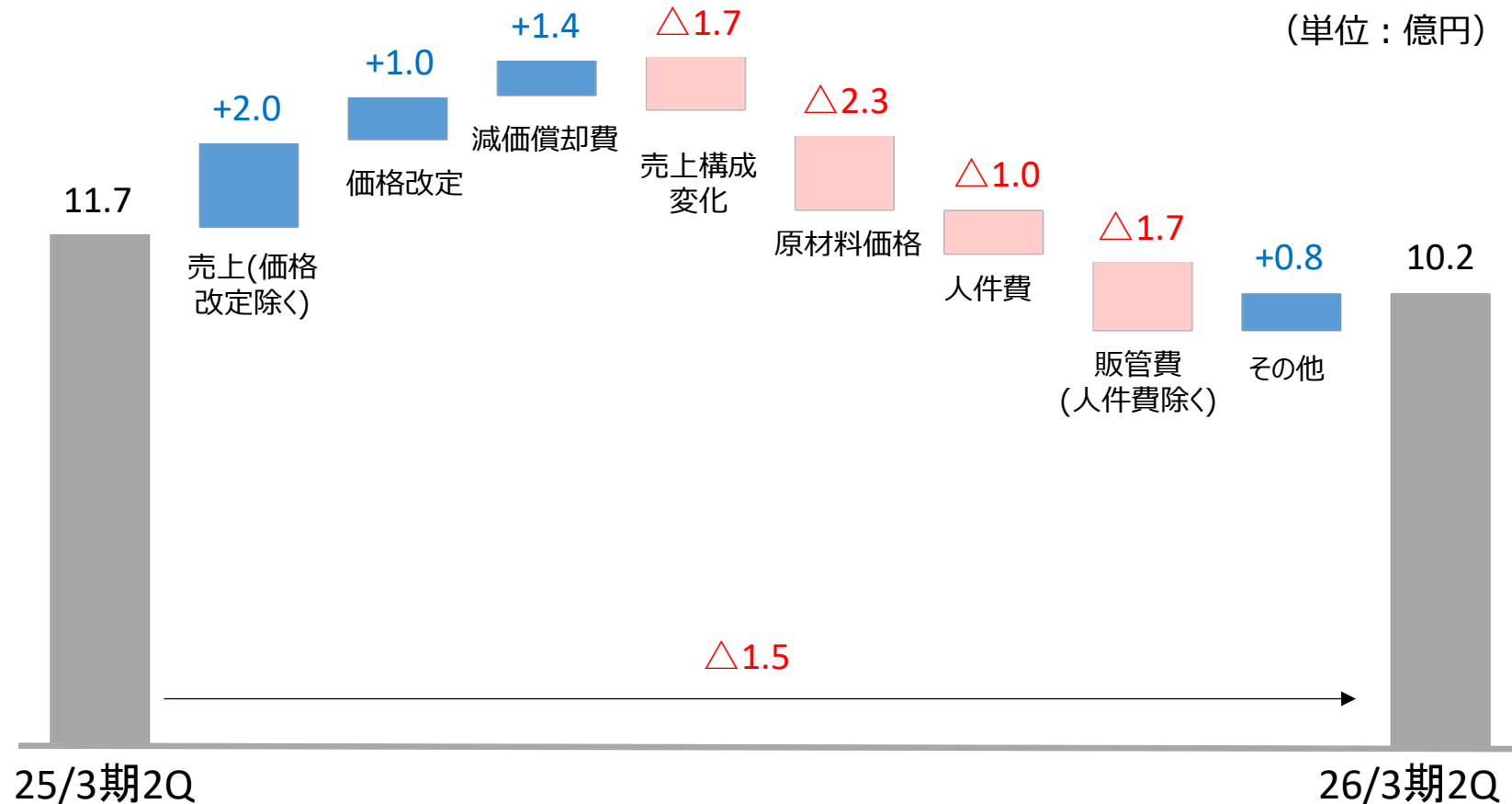
2026年3月期2Q累計	メディカル事業		テープ事業		合計	
売上高（百万円）	実績	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減率	実績	対前年同期 増減率
ヘルスケア	7,280	△0.5%	—	—	7,280	△0.5%
EC	576	+6.5%	2,045	+5.2%	2,622	+5.4%
ステーションアリー	—	—	2,216	△1.2%	2,216	△1.2%
医療材	2,863	+1.1%	—	—	2,863	+1.1%
工業品	—	—	6,576	+2.6%	6,576	+2.6%
グローバル	1,317	+18.0%	1,273	△5.7%	2,590	+5.0%
売上高合計	12,037	+2.0%	12,112	+1.3%	24,150	+1.6%

（売上高合計：セグメント間内部売上調整前）

セグメント利益	3,001	△3.8%	361	△8.1%	3,362	△4.3%
---------	-------	-------	-----	-------	-------	-------

（セグメント利益：セグメントに帰属しない一般管理費の調整前）

- ヘルスケアフィールドにおける高粗利製品の売上高減少
- 原材料価格高騰は、依然として継続
- 成長分野(ヘルスケアフィールド)の広告宣伝費増加、人的資本・イノベーションへの投資増加



- 設備投資は、IT関連投資と増産に対応する設備増強
2026年3月期第4Qまでに本社移転費用計上予定

		22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 2Q実績	26/3期 計画
設備投資	百万円	3,981	4,092	1,803	1,043	971	3,618
減価償却費	百万円	2,545	2,757	2,792	3,145	1,413	2,869

- 研究開発費は、産官学連携など新領域への積極投資により計画通り進捗

		22/3期 実績	23/3期 実績	24/3期 実績	25/3期 実績	26/3期 2Q実績	26/3期 計画
研究開発活動費	百万円	1,057	1,110	1,202	1,345	688	1,478

売上高・前年同期比

売上高 7,280百万円、対前年同期増減率△0.5%
酷暑の影響あり

■ケアリーヴ™ +1%

PR活動を積極展開

(テレビCM、キャンペーン、試供品配布)



■ロイヒシリーズ △1%

前年度第4Qにて販売価格改定を実施
インバウンド消費は頭打ち、国内消費は拡大
ロキソプロフェン・フェルビクリーム伸長



■バトルウィン™シリーズ +2%

スポーツ関連消費堅調・ケガ予防の啓発活動
バトルウィン™指プロテクター/手首プロテクターを通じた
日常のケアも普及推進



新製品・トピックス



2025年7月 「ケアリーヴ™治す力™」TVCM



2025年6月
肩こり・腰の痛みにはロイヒを!
試供品プレゼントキャンペーン



2025年7月
ケガ予防のテーピング講習会 &
アンバサダー特別教室を開催

事業フィールド別／コンシューマー：ステーションナリー、EC

購買行動の変化を的確に捉え、「いつでも・どこでも」を実現する
リアル店舗、ECサイトでの買い場を創出

ステーションナリー 売上高・前年同期比

売上高 2,216百万円、対前年同期増減率△1.2%

■セロテープ® ±0%

環境配慮製品や巻心ECOプロジェクト活動に注力

■ナスタック™ △2%

需要低迷と購入先の変化により売上高は前年より減少

EC 売上高・前年同期比

売上高 2,622百万円、対前年同期増減率+5.4%

デジタルマーケティングに注力

■セロテープ® +6%

■ナスタック™ +4%

購入先の変化により売上高は前年より伸長

■ケアリーヴ™ +18%

WEBマーケティングを強化



新製品・トピックス



2025年8月
天然素材のセロテープ®×環境にやさしいテープカッター
「セロテープ®小巻カッターつき くまっすぐ切れるタイプ」
グリーンナノ配合」 上市



2025年8月
「秋も選んで使える！
ナスタック™キャンペーン」



2025年9月～
「ニチバン巻心ECOプロジェクト」

売上高・前年同期比

売上高 2,863百万円、対前年同期増減率+1.1%

■ 巻絆創膏 △1%

■ 止血製品 +1%

■ ドレッシング材 +1%

カテリープラス™ I.V.スリット小児用が好評

■ 術後ケア +1%

サージフィット™を産婦人科以外への
外科領域へ拡大

■ 自着包帯

従来のラテックス使用品に加え、ノンラテックス品
「くっつくバンテージ™ NL」の販売拡大
多用途展開へ注力(止血シーン訴求)



新製品・トピックス



2025年7月 第61回日本小児循環器学会総会・学術集会
「カテリープラス™ I.V.スリット小児用」認知拡大



2025年8月 第27回 日本褥瘡学会学術集会
創傷ケア／予防・地域医療に関連した製品PR

売上高・前年同期比

売上高 6,576百万円、対前年同期増減率+2.6%

■ 業務用セロハンテープ・包装用テープ +1%

セロテープ®着色 リニューアル品が好調



■ マスキングテープ +2%

自動車メーカーの新車生産台数回復により
耐熱塩ビマスキングテープが好調



■ 結束用テープ +10%

たばねら™テープ 価格改定前の仮需発生



■ 建築土木用テープ

せこたん™湿潤コンクリート用粘着テープが好評



* せこたん：土木・建築現場の施工期間を短縮

新製品・トピックス



2025年7月 EE'東北25(展示会)
「せこたん™湿潤コンクリート用粘着テープ」認知拡大

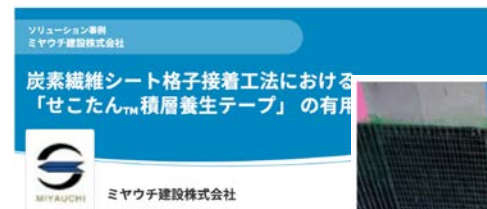


写真1. 2層目の剥離後



写真2. 中塗り後

2025年8月 ソリューション事例
炭素繊維シート格子接着工法における
「せこたん™積層養生テープ」の有用性

売上高・前期比

売上高 2,590百万円、対前年同期増減率+5.0%

■ロイヒつぼ膏™

韓国向け「ロイヒつぼ膏™コインプラスター」上市

ニチバン初の海外医薬品

■ケアリーヴ™ △3% 販売代理店の在庫調整の影響

■Panfix™ セルローステープ △2%

インドネシア向け販売不振の影響

■和紙マスキングテープ △17%

欧州や中国市場に注力するも欧州にて低迷

■耐熱塩ビマスキングテープ +33%

新車需要対応としてタイ、インド、北米向けにて拡大

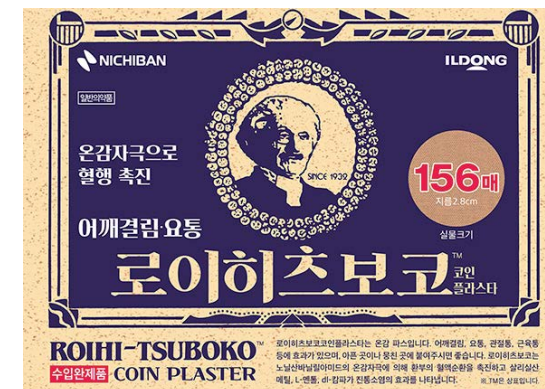
地域別 売上構成比

アジア 71% (前期58%)

欧州 21% (前期32%)

その他 (オセアニア、北米、等) 8% (前期10%)

新製品・トピックス



2025年6月 ロイヒシリーズ海外展開へ
「ロイヒつぼ膏™コインプラスター」を韓国で上市



2025年8月「NIPPON HAKU BANGKOK 2025」へ
出展 ニチバンブランド全製品をPR



2025年7月 ニチバンタイランド8周年

CREATION 2026

	2024年度		2025年度		2026年度
	目標	結果	目標	予想	目標
売上高(億円)	486	494	500	515	530
営業利益(億円)	24	25	32	30	45
経常利益(億円)	25	26	33	31	46
当期純利益(億円)	19	19	25	20	35
ROE	—	4.6%	—	—	8%以上
新製品比率	—	10.7%	—	—	15%
グローバル比率	—	10.5%	—	—	15%



01



事業ポートフォリオの再構築

- ▶ テープ事業の生産・販売においてローコストオペレーションを徹底した堅実な運営を継続
- ▶ 産官学での新領域連携 東京大学「社会連携講座」、サントル(株)とのウェアラブルデバイスに関する共同開発契約
- ▶ 工業品フィールドの新規創出活動の成果として、バーコード隠しテープ「かくれんぼくんTM」の実現・拡大

02



グローバル企業化

- ▶ 代理店との連携のもと、韓国でケアリーヴTVCM放映などの販促施策を実施
- ▶ ニチバン初の海外医薬品「ロイヒつぼ膏TMコインプラスター」を韓国で上市

03



人的資本経営

- ▶ エンゲージメント向上施策注力
- ▶ 本社・東京オフィスの移転本格準備（2025年11月末移転）
- ▶ 次世代経営層の人財育成「経営塾」「部長経営塾」継続

プラス要素

<国内>

- ロイヒつぼ膏TM、ケアリーヴTM
ヘルスケアフィールド主要製品の販促策注力
- たばねらTMテープ
食品衛生法(改正)適合とそれに伴う価格改定実施
- バーコード隠しテープ「かくれんぼくんTM」拡販
ユーザーのニーズから新規創出につながり全国展開へ
- LINEキャンペーン「冬のつらいあかぎれ貼ってケアキャンペーン」など



<グローバル>

- ローカル向け仕様製品の拡充
- ケアリーヴTM治す力TM
韓国にて上市予定（韓国当局承認取得）
5製品展開予定
- 中国向け和紙マスキングテープ
「若竹 増強版」上市予定



懸念点

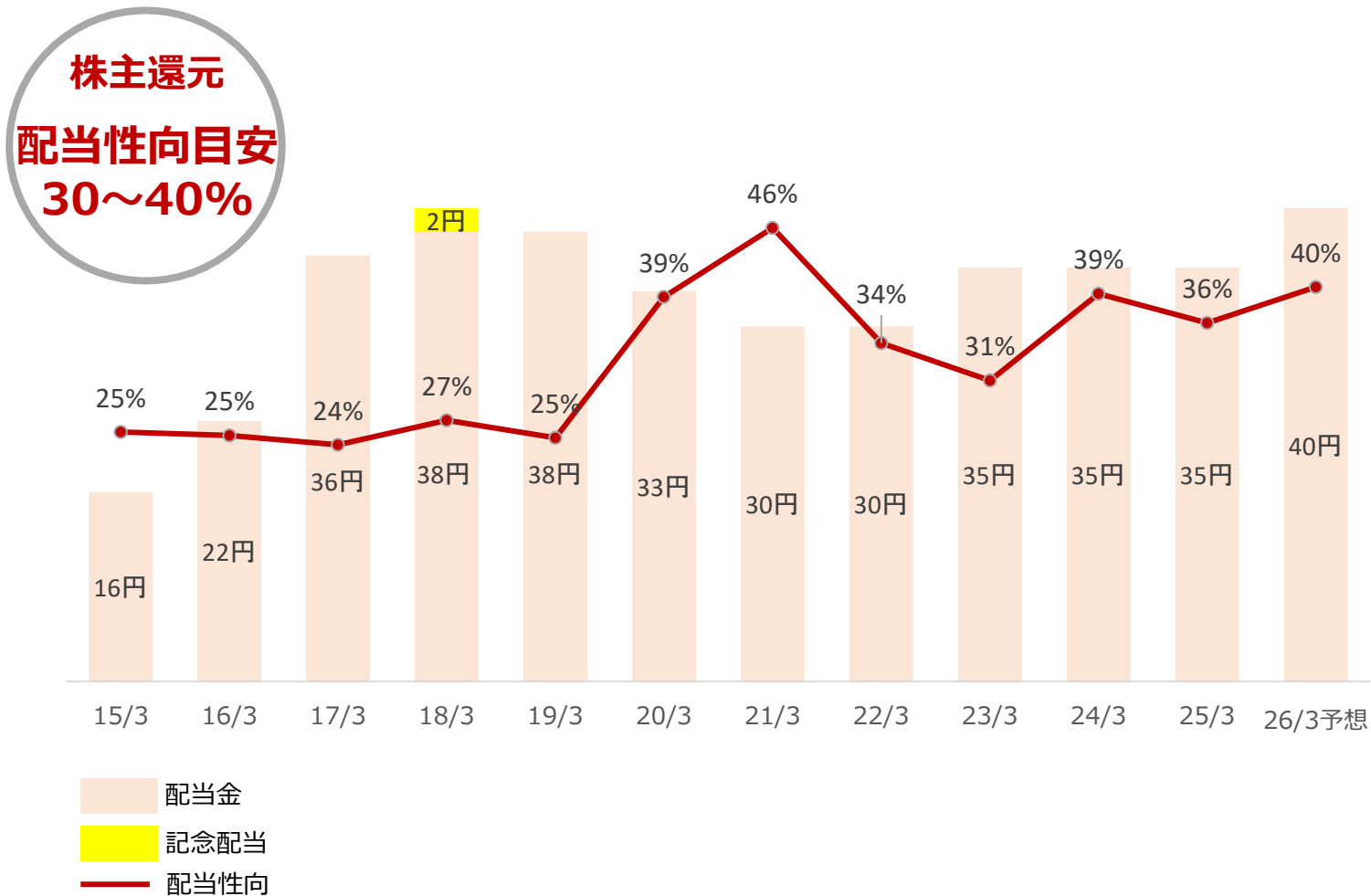
<国内>

- 通販大手のシステムダウンによる影響注視

<グローバル>

- 欧州向け和紙マスキングテープのEUDR対応
* EUDR：欧州森林破壊防止規則

- 連結ベースの配当性向30～40%を目途とする、業績に連動した配当を取り入れる方針としております。



* 2017年10月に実施した株式併合実施後の株式数で計算

株主優待制度



(贈呈内容の例)



ぴったり技術で
明日をつくる

ニチバン公式ホームページ
<https://www.nichiban.co.jp/>



統合報告書2025
<https://www.nichiban.co.jp/corp/sustainability/report/>



この資料には、当社の現在の計画や業績見通し等が含まれています。
それら将来の計画や予想数値等は、現在入手可能な情報をもとに当社が計画・予測したものです。
実際の業績等は、今後の様々な条件・要素によりこの計画とは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。